

# 患者のタイプ別



# 訪問看護指示書の書き方

石川美緒 (北川クリニック)

本コンテンツはハイブリッド版です。PDF だけでなくスマホ等でも読みやすい HTML 版も併せてご利用いただけます。

▶HTML 版のご利用に当たっては、PDF データダウンロード後に弊社よりメールにてお知らせするシリアルナンバーが必要です。

▶シリアルナンバー付きのメールはご購入から 3 営業日以内にお送り致します。

▶弊社サイトでの無料会員登録後、シリアルナンバーを入力することで HTML 版をご利用いただけます。登録手続きの詳細は <https://www.jmedj.co.jp/page/resistration01/> をご参照ください。

▶登録手続

はじめに ————— p2

患者のタイプ別・訪問看護指示書記載のポイント ————— p2

- 1 認知症の独居高齢者
- 2 訪問看護ステーションから理学療法士が訪問することになった高齢者
- 3 癌末期の患者
- 4 パーキンソン病の患者
- 5 褥瘡の患者
- 6 在宅で点滴加療を行うことになった患者

おわりに ————— p15

▶HTML 版を読む

日本医事新報社では、Web オリジナルコンテンツを制作・販売しています。

▶Webコンテンツ一覧

## はじめに

訪問看護師は、訪問看護指示書に記載されている指示を受けて患者のケアにあたる。しかし、指示書に記載する医師が訪問看護指示書の適切な書き方を知らないが故に、問題が発生することも多いようだ。

残念ながら、医師が訪問看護指示書の書き方について学習できる機会は乏しい。医師会主催の勉強会でも、介護保険主治医意見書や、難病の臨床個人調査票の書き方をテーマにした講習会は開催されているが、少なくとも筆者の経験上、訪問看護指示書の講習会の案内が来た記憶はない。記載した指示書について「誰にも添削されず、フィードバックも受けずに来た」という医師がほとんどなのではないだろうか。

今回、訪問看護指示書の書き方をテーマにした原稿を書くにあたり、複数の訪問看護ステーションの管理者から、「困った訪問看護指示書の例」について、ご意見を頂いた。

「困った訪問看護指示書」を受け取った訪問看護ステーションの嘆きをもとに、患者のタイプ別に訪問看護指示書の書き方のポイントについて解説する。

## 患者のタイプ別・訪問看護指示書記載のポイント

### 1 認知症の独居高齢者

#### ここが困った！ 現場の声

何の目的で訪問看護師が介入するのか、具体的な指示がありません。

図1のような記載は、すでにケアマネジャー、患者家族、訪問看護師の間で、介護保険で訪問看護を導入する方針となった後、外来主治医に「指示書記載をお願いします」と依頼された場合に起こりやすい。長年外来に通院している患者だと、診察室の会話だけでは生活状況や認知症の進行度がわかりにくく、なぜ訪問看護が必要なのか医師側がピンとこないことも多い。

認知症の病型の記載がない

介護予防訪問看護・訪問看護指示書  
在宅患者訪問点滴注射指示書

訪問看護指示期間(令和3年7月1日~令和3年12月31日)  
点滴注射指示期間(令和 年 月 日~令和 年 月 日)

患者氏名	〇〇 〇〇 様	生年月日	明・大・ <input checked="" type="checkbox"/> ・平 〇〇 年 〇 月 〇 日 ( 〇〇 歳)
患者住所	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 電話(〇〇〇)〇〇〇〇-〇〇〇〇		
主たる傷病名	(1) 認知症 (2) 高血圧 (3)		
病状・治療状態	当院外来通院中の患者。上記疾患に対して投薬を行っている。		
投与中の薬剤の用量・用法	1. 別紙参照 2. 3. 4. 5. 6.		
現在の状況(該当項目に○等)	日常生活自立度	寝たきり度 J1 <input checked="" type="checkbox"/> A1 A2 B1 B2 C1 C2	
	認知症の状況	I II a <input checked="" type="checkbox"/> III a III b IV M	
要介護認定の状況	自立 要支援(1 2) 要介護( <input checked="" type="checkbox"/> 2 3 4 5)		
褥瘡の深さ	NPUAP分類 III度 IV度 DESIGN分類 D3 D4 D5		
装着・使用医療機器等	1.自動腹膜灌流装置 2.透析液供給装置 3.酸素療法( /min) 4.吸引器 5.中心静脈栄養 6.輸液ポンプ 7.経管栄養(経鼻・胃ろう:チューブサイズ、 日に1回交換) 8.留置カテーテル(サイズ、 日に1回交換) 9.人工呼吸器(陽圧式・陰圧式:設定 ) 10.気管カニューレ(サイズ ) 11.人工肛門 12.人工膀胱 13.その他		
留意事項及び指示事項	I 療養生活指導上の留意事項 <input checked="" type="checkbox"/> 全身状態の観察をお願いします。		
	II 1.リハビリテーション 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が訪問看護の一環として行うものについて 1日あたり20・40・60・( )分を週( )回(注:介護保険の訪問看護を行う場合に記載) 2.褥瘡の処置等 3.装置・使用機器等の操作援助・管理 4.その他		
在宅患者訪問点滴注射に関する指示(投与薬剤・投与量・投与方法等)			
緊急時の連絡先 〇〇医院 (〇〇〇)〇〇〇〇-〇〇〇〇 不在時の対応法 救急搬送			
特記すべき留意事項(注:薬の相互作用・副作用についての留意点、薬物アレルギーの既往、定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び複合型サービス利用時の留意事項等があれば記載して下さい。)			
他の訪問看護ステーションへの指示 ( <input checked="" type="checkbox"/> ) 有 : 指定訪問看護ステーション名 ( ) たんの吸引等実施のための訪問介護事業所への指示 ( <input checked="" type="checkbox"/> ) 有 : 指定訪問介護事業所名 ( )			

認知症の進行度がわからない

指示が漠然としており、具体的な観察内容がわからない

上記のとおり、指定訪問看護の実施を指示いたします。

令和 3 年 6 月 28 日  
医療機関名 〇〇医院  
住 所 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
電 話 (〇〇〇)〇〇〇〇-〇〇〇〇  
( F A X ) (〇〇〇)〇〇〇〇-〇〇〇〇  
医 師 氏 名 〇〇 〇〇 印  
殿

訪問看護ステーション 〇〇〇

図1 困った訪問看護指示書の例: 認知症

「自分が訪問看護利用を指示したわけではないのに、指示書が手元に来てしまったが、訪問看護導入の経緯がわからない」場合は、「わからないから書くのを断る」のではなく、ケアマネジャーに患者の生活状況や訪問看護導入に至った理由を聞くことをお勧めする。事務や看護師に代わりに聞いてもらってもよいだろう。

このケースについてケアマネジャーに確認すると、以下のような状況であることがわかった。

- ・80代の一人暮らしの女性。
- ・2～3年前から同じ話を何度もするようになった。
- ・自宅近くの診療所には長年通っているため、診療中の医師との会話に大きな問題はなく、いつも同じ内容の薬をもらって帰ってくる。
- ・家の中では探し物、失くしものが多くなった。
- ・冷蔵庫には買い置きが多く、賞味期限を過ぎた食べ物も多くある。
- ・薬の飲み忘れが多く、いつ処方されたかわからない飲み薬や塗り薬が自宅のあちこちに大量にある。
- ・あまり最近入浴していないようで、頭皮の汚れ、皮膚の乾燥や湿疹が目立つようになっている。
- ・デイサービスには行きたがらない。
- ・今後の生活を心配したケアマネジャーが、患者の身内と相談し、訪問看護を導入することになった。

上記を踏まえて記載すると、**図2**のようになる。